

市民のひろば

2枚の写真で環境の○と×を表現 全国環境フォトコンテスト入賞

12月26日、令和4年度全国環境フォトコンテスト『わたしのまちの○と×』の結果が発表され、中学生部門7,841点の中から、山田琉生さん(合志中3年)の写真が“だったらこうしよう賞”に選ばれました。釣りが趣味の山田さんは「×の状況を嘆くだけでなく、ゴミを見つけたら回収しています。きれいな海に変えて生物たちを守っていきたい」と写真の意図や海洋環境への思いを語りました。



○山田さんが自宅で分別している釣り針 ×堤防に落ちているゴミ

地域の交通安全を願って 令和5年交通安全祈願祭

1月12日、竹迫日吉神社で熊本北合志地区交通安全協会合志支部が主催し、令和5年交通安全祈願祭を開催しました。当日は、警察署、安全運転管理者等協議会、交通指導員、交通安全母の会、老人クラブ連合会などから20人が参加。交通安全協会合志支部の青木正男支部長は「交通事故に遭わない、起こさない、を合言葉に安全運転活動に取り組んでいきます」と挨拶しました。



ことしの交通安全を祈願し、神事が執り行なわれました

合生コミュニティ地域づくり運営委員会が 宝くじの助成金でコミュニティ活動備品を整備

地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とした宝くじ助成金により、合生コミュニティ地域づくり運営委員会にコミュニティ活動備品が整備されました。これは、(一財)自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施しているもので、今後の合生コミュニティ地域づくり運営委員会のますますの活性化が期待されます。



整備した活動備品

県下少年柔道錬成大会で 真心館少年柔道クラブの7人が敢闘賞

12月11日、山鹿市総合体育館で第49回県下少年柔道錬成大会兼熊日学童オリンピック柔道競技が行なわれ、真心館少年柔道クラブの7人が個人戦で3人抜きを達成し敢闘賞を受賞しました。写真左上から、船山蒼甫(楓の森小4年)、原田俊大(中央小6年)、山元悠生(中央小6年)。左下から、清田翔之助(南小2年)、山元雅登(中央小1年)、中原史恵(南小4年)、山元爽太郎(中央小4年)〈敬称略〉



令和5年度も頑張ります

南陽区自治会が宝くじの助成金で コミュニティ活動備品を整備

地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とした宝くじ助成金により、南陽区自治会にコミュニティ活動備品が整備されました。このコミュニティ助成事業は、(一財)自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施しているもので、今後の南陽区自治会のますますの活性化が期待されます。



整備した活動備品

熊本レスリングクラブ 世界で通用する選手を育成

12月3・4日、島原復興アリーナで令和4年度九州少年少女レスリング選手権大会が開催され、熊本レスリングクラブ(磯川五生代表)の選手4人がメダルを獲得しました。同大会は3年振りの開催で、九州4県から小中学生が参加し技と力を競いました。小学1・2年生の部(階級別)で3位となった池崎悠馬さん(南ヶ丘小2年)は「初めてで緊張したけど、メダルが獲れて嬉しい」と喜びました。



野々島市民センターで週2回練習しています

同時に合格 親子防災士 地域の防災力を高めたい

昨年8月、菊陽町で実施された防災士養成講座で、大嶋基幸さん(平島)と隆太郎さん(合志中3年)親子が、同時に防災士試験に合格しました。きっかけは、学校からの案内を見た隆太郎さんが講座と認定試験を受ける決意をし、それに「負けていけない」と基幸さんも一緒に応募したことでした。2人は「学んだ知識を有事のときに生かしたい」と防災士としての責務を力強く語りました。

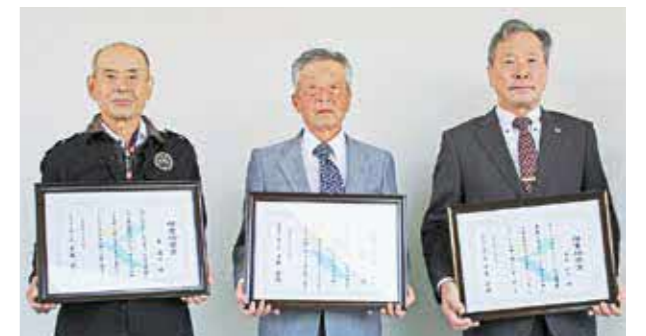


左から、隆太郎さん、基幸さん

市スポーツ協会体育功労者を 表彰しました

10月15日、総合センター「ヴィーブル」で東海三さん(歩こう会)、平井和信さん(剣道連盟)、飯塚隆治さん(ソフトテニス協会)を体育功労者として表彰しました。

この表彰は本市における体育・スポーツの健全な普及および発展に貢献した体育関係者に贈られるものです。皆さんの長年の活動と功績が認められました。



左から、東さん、飯塚さん、平井さん